

「草の根での施策浸透・実施のための推進委員会」の進捗状況について

## 1. 草の根施策浸透活動の実施

- 草の根施策浸透活動の実施スキーム（別添参照）を整理し、順次、都道府県単位での連絡体制を整備中。地域で開催する説明会や集会・寄合等を通じて、“小さな企業” 未来会議の状況やHP・メールマガジン、新年度の施策の紹介などを実施している。

（約 150 会場で約 10,000 人に対し実施 [4/20 現在、集計可能な範囲]）

## 2. 国・中小機構等の施策実施活動の抜本的強化

- 国（地方局）と中小機構支部は、都道府県、中小企業団体（青年層・女性層）、地域金融機関、税理士等の士業等の関係機関からなる、都道府県単位の発掘・支援チームを順次立ち上げて、活動を開始したところ。

[発掘する案件の主なテーマ]

- ・ 地域を拠点に全国展開、海外展開を目指す企業
- ・ 独自技術で勝負する企業
- ・ こだわりを迫及した経営を行う企業
- ・ 新たな商品・サービスの提供により売上向上を目指す企業
- ・ 関連事業を実施し、経営の安定・拡大を図る企業

## 3. 地域モデル事業による経営力・活力向上施策の実施

- 近日中に地域モデル事業の公募を開始。

[主な要件]

- ・ 中小・小規模企業の経営力強化・活力向上に資すること
- ・ 一定のまとまりのある地域において活動していること
- ・ 青年層や女性層が中心となって実施すること
- ・ 全国の中小・小規模企業のモデルとなること
- ・ 継続的な展開・発展が期待できること

[募集テーマ]

- ① 産業・技術の集積等の地域の特色をいかした取組
- ② 地域の中小・小規模企業、中小企業団体、税理士等の士業関係者、地域金融機関等の地域の関係者が一体となって実施する取組
- ③ 地域の商工業者等が地域のネットワークを活用して実施する取組
- ④ その他、意欲を持って地域を活性化しようとする取組